

「木材保存特別講演会」のお知らせ（参加無料）

日本木材保存協会国際交流部会は、本年度の事業としてこの度、特別講演会を企画しました。スウェーデン王立工科大学教授の Magnus Wälinder 博士と日本の森林総研にあたる SP Wood Technology の Mats Westin 博士を招聘し、スウェーデンを含む北欧およびヨーロッパの木材保存事情に関する現状と将来展望について御講演いただきます。また、現在スウェーデンで進行中の CLT の実用化に向けた技術開発、フルフリール化を中心とした木材の耐久化処理、ならびにバイオリファイナリーに関する情勢についても御講演いただく予定です。

本講演会では、講演中に適宜通訳を入れるとともに、プレゼン資料も日本語と英語両方を準備いたします。是非多数の皆さまにご参加いただければ幸いです。

木材保存特別講演会

International Seminar on Wood Protection

主 催：公益社団法人 日本木材保存協会

後 援：（一社）日本木材学会，（公社）日本木材加工技術協会

日 時：平成26年2月11日（祝火） 14：30～16：30

場 所：中島ホール（東京大学農学部フードサイエンス棟）東京都文京区弥生1-1-1

参加費：無 料

司 会：松永浩史（森林総合研究所，（公社）日本木材保存協会国際交流部会長）

講演プログラム

趣旨説明 14：30～14：35 松永浩史

講 演 1 14：35～15：20

スウェーデン，北欧およびヨーロッパの木材保存に関する現状と建築分野における CLT 等木質材料の動向

Prof. Dr. Magnus Wälinder (KTH Building Materials, Sweden)

講 演 2 15：35～16：20

木材の化学改質，木質系コンポジット，ならびにバイオリファイナリーに関するヨーロッパの最新状況と将来展望

Dr. Mats Westin (SP Technical Research Institute of Sweden,
Dept. of Wood Technology)

質疑応答 16：20～16：30

閉 会 16：30

【問い合わせ】

（独）森林総合研究所 木材改質研究領域 木材保存研究室 松永 浩史

メールアドレス mhiroshi [at] ffpri.affrc.go.jp

メール送信の際は [at] を @ に変換してください。